

授業科目	*看護学概論					実務家教員担当科目	○
単位	2	履修	必修	開講年次	1	開講時期	前期
担当教員	幸 史子						
授業概要	<p>看護の発展過程を踏まえ、看護の対象となる人間の健康を環境、生活の側面から捉え、看護の機能や役割を理解する。また、看護の概念(人間、環境、健康、看護)について理解を深め、看護の定義と本質について考える。更に看護倫理や看護制度、専門職としての役割・専門性について概説する。看護の理論、研究、実践の関係を理解し、看護の現状と今後の課題を考える。</p> <p>以上のことについて、実務家教員として臨床での実務経験を有する教員が教授する。</p>						
授業形態				授業方法	グループワーク、プレゼンテーション Classroom を活用		

学生が達成すべき行動目標

標準的レベル	1. 看護の基本的な概念について説明できる。
	2. 「人間」「環境」「健康」「看護」の概念を説明できる。
	3. 看護実践の基盤となる法律について説明できる。
	4. 近代看護の変遷（看護教育制度を含む）について説明できる。
	5. 保健・医療・福祉システムにおける看護職の役割について説明できる。
	6. 看護実践における倫理の重要性を述べることができる。
	7. 災害看護の概念と必要性を説明できる。
	8. 今後の看護の課題について述べることができる。
	9. 医療安全に関する用語と医療事故防止対策について説明できる。
理想的レベル	標準的レベルの目標 1～5、7、9について説明でき、6、8については、自分の考えを述べることができる。また、主体的に文献や資料を活用して、個人学習とグループ学習を行い、プレゼンテーションを行うことができる。

評価方法・評価割合

評価方法	評価割合（数値）	備考
試験	70%	
小テスト	0%	
レポート	20%	
発表（口頭、プレゼンテーション）	10%	
レポート外の提出物	0%	
その他	0%	

カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング

DP1	○	DP2	-	DP3	-	DP4	-	ナンバリング	NU11201J
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	--------	----------

学習課題（予習・復習）

予習と復習は、講義の該当部分の資料や教科書を読み、理解する。 事前に指定した課題レポートを作成し、講義時にグループワークで意見交換を行う。	1回の目安時間（時間） 4
--	------------------

授業計画

第1回	テーマ:①授業の概要と進め方のガイダンス ②看護の歴史的変遷と看護の定義や概念を概説し、看護とは何かを考える。
-----	--

第2回	テーマ：①ナイチンゲールの功績とナイチンゲール登場以降の看護の発展について概説する。
第3回	テーマ：①日本の看護の歴史 ②日本における看護の職業的発展について概説する。 ③看護職の資格と養成制度と保健師助産師看護師法について概説する。
第4回	テーマ：①看護実践と質保証について概説する。 ②看護過程の展開とクリティカルシンキングについて
第5回	テーマ：①看護の役割と機能 法的・倫理的責任、チーム医療における連携と協働、患者の自立支援、ケアリングの役割と機能、看護が機能する場と看護活動、看護の役割拡大・機能の拡大について概説する。 ②職業としての看護・看護教育・保健医療サービスについて概説する
第6回	テーマ：①課題レポートについて、グループで討議する。(グループワーク)
第7回	テーマ：プレゼンテーション：グループで討議したことを発表する。
第8回	テーマ：①医療安全 1) 医療安全が呼ばれるようになった背景、医療安全の用語の定義、インシデントレポート、医療事故と看護業務について概説する。
第9回	テーマ：①医療安全 2) 感染対策、職業感染と看護師の労働安全について概説する。
第10回	テーマ：①看護の対象の理解 看護の対象である人間とはについて及び人間と環境について概説する。 ②国民の健康状態と生活 健康とは何か、障害とは何か、国民の健康状態について概説する。
第11回	テーマ：①災害における看護 災害看護の概念、災害と健康、災害サイクルにそった看護活動について概説し、DMAT や看護職の役割について考える。
第12回	テーマ：①看護提供のしくみ：サービスとしての看護、看護サービスの提供の場、継続看護、看護をめぐる制度と法について概説する。
第13回	テーマ：①看護における倫理 職業倫理としての看護倫理の重要性、患者の基本的人権と権利擁護について概説し、インフォームドコンセントおよび患者の意思決定支援、個人情報の保護および守秘義務などについて概説する。また、看護倫理の原則と看護職の倫理綱領を理解する。
第14回	テーマ：看護制度と看護行政 看護職者に関わる法制度について、保健師助産師看護師法を中心に、医療法、労働にかかる法などの関連法について概説する。 また、看護行政と診療報酬制度、看護管理などについて概説する。
第15回	テーマ：①看護理論：看護理論とは何か、看看護理論家の看護理論について概説する。

テキスト	<p>1. 宮脇美保子編：新体系看護学全書 基礎看護学①看護学概論、第5版、メディカルフレンド社、2021年</p> <p>2. F. ナイチンゲール著、小玉香津子・尾田葉子訳：看護覚え書、本当の看護とそうでない看護、日本看護協会出版会、2019年、新装版</p> <p>3. V. ヘンダーソン著、湯槻ます・小玉香津子訳：看護の基本となるもの、日本看護協会出版会、2020年、再新装版</p> <p>4. 宮脇美保子総監修：新体系看護学全書 準拠 基礎看護学まとめノート、第1巻 看護学概論/臨床看護総論、メディカルフレンド社、2022年</p>
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	<p>参考図書・教材は、図書館にある本やDVD教材を活用してください。授業中に必要に応じて資料を配布します。</p> <p>看護関連情報は、インターネットで信頼できるサイトを選び、参照して下さい。(例－厚生労働省や日本看護協会のホームページなど)</p>
課題に対するフィードバックの方法	classroomを活用して質問への回答や課題へのコメントを掲示する
学生へのメッセージ・コメント	<p>看護学科に入学して初めて学ぶ看護専門科目です。教科書や資料に出てくる単語や専門用語などは、専門の辞書や図書などで調べて下さい。また、レポートは指定日までに作成して提出してください。</p> <p>看護学だけでなく、看護学以外の学問の図書や文献を読んだり、社会の中のさまざまな情報からも、必要な知識を得て学習して下さい。</p>

